

令和6年5月23日

## 魚介類の分析結果について(2種2検体)

### (1)海産魚介類

(底魚)

(単位: Bq/kg)

品目	採取水域	採取日	放射性セシウム-134	放射性セシウム-137	放射性セシウム合計値
ヒラメ	日立市沖	R6.5.15	検出せず(< 2.20 )	検出せず(< 2.10 )	検出せず(< 4.3 )

### (2)内水面魚介類

(内水面)

(単位: Bq/kg)

品目	採取水域	採取日	放射性セシウム-134	放射性セシウム-137	放射性セシウム合計値
ウナギ(天然)	牛久沼(西谷田川)	R6.5.11	検出せず(< 2.78 )	13.7	14

※放射性セシウム合計値欄:「検出せず」の後ろの( )内の数値は検出下限値

※放射性セシウム合計値欄:検査結果の合計値は有効数字2桁で記載(厚生労働省通知)

※現在規制中の魚種については、以下のページをご覧ください。

※漁政課ホームページ>本県水産物に係る放射能関係情報>

『 <https://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/gyosei/chosei/houshanou/index.html> 』

検査結果について上記内容のとおりであることを証明する。

令和6年5月23日 茨城県農林水産部漁政課長